

ええ！こんな大きいん？

きりん組 1月10日



ラキューで恐竜を作ったり、紙粘土でリアルな恐竜を作ったりと恐竜が大好きなきりん組。友だちと「これめっちゃ強いねんな！」と会話を楽しみながら図鑑を見ていると、「12メートルってティラノサウルスってどれくらい大きいんやろ・・・」と一言。メジャーを持ってテラスへ出てみることに！！【健康な心と体・自立心・思考力の芽生え・数量・図形、文字等への関心・感覚・言葉による伝え合い】

12mを実際に伸ばしてみると、くま組の前からうさぎ組の前までの大きさに「ええ！ティラノサウルスってこんなに大きいん！？」と子どもたちもびっくり。ふとメジャーの隣に寝ころび、「全然足りひんわ・・・」と自分の身長とティラノサウルスの大きさの差を体験する様子がありました。【健康な心と体・数

量・図形、文字等への関心・感覚・言葉による伝え合い・豊かな感性と表現】

また「何人いたらティラノサウルスに届く？」と尋ねられたので、みんなの身長とティラノサウルスの大きさを計算をして「11人くらいかな？」「ええ！大きすぎるわ！」と笑いながら話す姿がありました。また「一番大きい恐竜ってなに？」「アルゼンチノサウルスやで！」「図鑑に書いてあった！」「何メートルなん？」「36メートルやって！」「36メートル測ってみよう。」とテラスに出ましたが、テラスの端から端まで行っても足りませんでした。「先生、あかんわ。全然足りひんかった。」「運動場行ったときに測ってみよ！」とワクワクしながら話すきりん組でした。【健康な心と体・自立心・思考力の芽生え・数量・図形、文字等への関心・感覚・言葉による伝え合い】



36mってどれくらい？

きりん組 1月11日

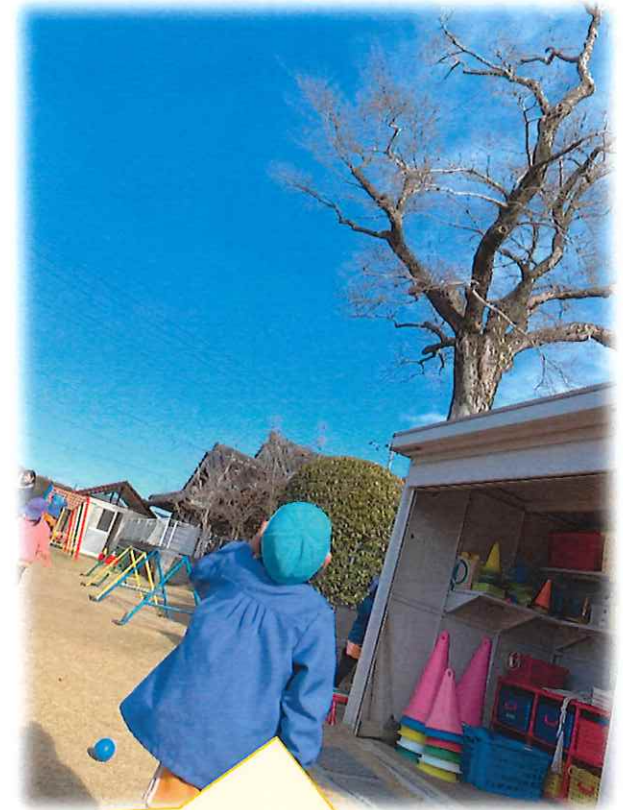


運動場へ行って早速、アルゼンチノサウルスの大きさ 36mを測ってみることにしました。「もっと引っ張って!!」と大きな声で叫びながら、友だちと一緒にメジャーを伸ばして伸ばして伸ばして・・・すると「先生！メジャー終わった！」とメジャーが30mしかなく、あと6m足りません。ですが、1mずつを自分の手で測り「これくらいかな？」と、何とか36mを計測。なんとアルゼンチノサウルスは運動場の端から端までの大きさだということが分かりました。【健康な心と体・自立心・協同性・思考力の芽生え・数量や図形、標識や文字等への関心、感覚・言葉による伝え合い】

「縦にしたら雲くらいかな？」

「あの木くらいの大きさかな？」

と上を見ながら、アルゼンチノサウルスの大きさを真剣に考える姿がありました。【健康な心と体・思考力の芽生え・言葉による伝え合い・豊かな感性と表現】



あの木より大きいかな??



こうなってたんか！ きりん組1月12日



マジックにはまっているきりん組は、トランプを使ったマジックを楽しんでいました。他にも簡単なものを使ってできないかと画用紙を使ったマジックをやってみました。最初、保育者がマジックの見せると、

「ええー！どうなってるん？」

と、とても興味津々でした。マジックの説明すると

「あ、そうゆうことか」

「作ってみたい！」

と、マジックをするために実際に作ってみました。【自立心】

そして、出来上がったものでマジックをやってみました。筒の中からはなかったはずのハンカチが出てくるマジックで最初は一人で練習をしていましたが、慣れてくると周りにいた友達に披露しました。【健康な心と体、協同性、】

「ええ～！さっきまでハンカチなかったやん」

「もう一回やって！」

と大盛り上がりでした。

何回もしているうちに

「ハンカチが出てくるマジックやけど別に他のものも行けそうじゃない？」

と気がつき、ハンカチをペンやラキューに変えてマジックを楽しみました。【思考力の芽生え、豊かな感性と表現】

振り返りでは、マジックをみんなの前で披露しました。とても驚いた様子のきりん組。でも、種明かしは発表会のお楽しみなので内緒にしていたのですがマジックがどんどんできるようになってとても楽しそうです。他にもどんなマジックがあるのかまた家で調べてくることになりました。【自立心、協同性、言葉による伝えあい】

ハンカチが出てくるマジックをしていて、「ハンカチだけじゃなくて違うものでもできそう！」と自ら考えてアレンジする姿がありました。

【思考力の芽生え、豊かな感性と表現】

その他に「マジック調べてみたい」とどんどんチャレンジしている姿があります。やってみたいという気持ちを大切にしていきたいです。



調べてきたで！

きいん組

1月18、19日



先日の振り返りでどんなマジックがあるのか調べてくることになりました。園でも自由遊びの時にどんなマジックがあるのかパソコンで調べて動画を見ました。【自立心、思考力の芽生え】

「これやったらできるかな～」

「これどうなってるん？面白そう！」

と出来そうなものがあったらやってみて、友だちと見せ合いをしながら楽しんでいました。【協同性、道徳性・規範意識の芽生え、言葉による伝え合い】

次の日の朝

「先生！家でマジック調べてきたで！これやりたい！」

と家でお家の人と調べたことを紙に書いたり、印刷したりして持ってきてくれました。早速マジックチームのみんなでやってみることにしました。

「僕、家で見えてきたから一回やってみるわ。みんな後ろ向いといてな」

「次僕やりたい！教えて！」

と、調べてきてくれた子はとても自信満々で友だちに教えてあげたり、どうやってするのか聞いたりしてどんどんいろんなマジックができるようになってきています。【自立心、協同性、言葉による伝えあい、豊かな感性と表現】



マジックもたくさん家で調べて持ってきてくれる子が増えていて

「今日はこれやってみよう」

「こんなことを調べたで」

と、早速みんなでやってみる姿があります。そのほかにも恐竜のことやサッカーのことを調べてきてくれ友だちに教えてあげている姿があります。【自立心、協同性、言葉による伝えあい】

好きなことをとことん調べたり知ったりすることや“やってみたい”
“こんなのできた”など進んでやる姿はとても素敵です。



服って作るの難しいな

きりん組

1月19、22日

ファッションショーの服を作りたいとなり、どんな服がいいのかパソコンで調べてみました。すると、いろんな服が出てくる中で昔の服に興味を持ちました。【健康な心と体、自立心】

「あ、このワンピースかわいいな」

「このスカート着てみたい」

と子どもたちと話している中で、今もスカートやワンピースもあるのに昔の服と何が違うのかな？と疑問に思い考えてみました。【協同性、道徳性・規範意識の芽生え、思考力の芽生え、言葉による伝え合い】

「スカートの長さが違う！」→大正時代

「女の人の髪型もくるくるやな」→昭和時代

など予想したりして話がとても盛り上がりました。そして、調べたときにかわいいとなった赤いワンピースを作ることになりました。

服を作るために採寸をしたり、布を切るために型紙を書いて切ったり、布を切ったりやるのがたくさんありましたが、とても集中して作っていました。【数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚】

「服って作るの難しいな」

確かに作る時は大変だけど、できたときすごくうれしいよねと話しました。【豊かな感性と表現】

ミシンも初めて使うので興味津々。緊張しながらも丁寧に縫いました。

「ミシン楽しい！めっちゃ縫えるの早いな」

と手で縫うのは大変だったけどミシンはすぐに縫えたので驚きました。完成したものを早速着てみると

「めっちゃ可愛い！」

「大変やったけどできてよかった！」

と自分で作った服なのでとても笑顔で嬉しそうでした。

「あとは首のところに襟をつけたい」

「リボンもあったらかわいいかな」

など、飾りつけやもっとこうしたいことを考えて完成に向けて頑張っています。

【思考力の芽生え、言葉による伝え合い、豊かな感性と表現】



みんな乗ってくれるかな

きりん組

1月30、31日

乗り物の中でも電車、特急列車、新幹線などそれぞれ好きなものが違いますがとにかく乗り物が好きなきりん組。図鑑や絵本を見て

「新幹線見に行ったことある！」

「この特急列車僕好きねんな～」

など、友だちや保育者と会話をしたり、ラキューで乗り物を作ったりして楽しんでいます。運動場に行った時もフラフープを使って電車ごっこで友だちを乗せて遊んでいます。【健康な心と体、自立心、協同性、道徳性・規範意識の芽生え、言葉による伝えあい】

でも、しばらく遊んでいると、

「お客さん誰も乗ってくれへん」

「どうやったらみんな電車に乗ってくれるのかな」

と話していて、どうしようかと悩んでいたところ大きな段ボールがあるからそれで電車を作らないか提案すると、早速作り始めました。【思考力の芽生え、豊かな感性と表現】

段ボールに色を塗るときに

「加古川線は緑じゃなくてもうちょっと濃いねんで」

「もうちょっと緑足そうかな」

など色も電車に近づくようにこだわって、電車の前の部分や窓を書くときもよく電車を観察して書きました。電車を組み立てると、本物の電車のように大きく出来て大興奮。もっと電車に近づくように行き先を“加古川”と漢字で書いたり、JRと書いたり完成に向けて頑張っています。

早くみんなを乗せて遊びたいと楽しみにしていました。【数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚】

子どもたちが好きなことを友だちと一緒にしたい、教えてあげたいという気持ちを大切にしていきたいです。

電車の窓の所は塗らへん
ようにしよな

加古川線の電車出来て
きたで！



お出かけの時は・・・？ きいん組 2月

日頃の避難訓練から、防災に興味を持った子どもたち。以前から保育室に置いている図鑑や絵本を見ながら、防災について調べたり興味を深めたりしてきました。その中で、今年の元日に起こった石川県の地震をテレビで見た子どもたちは、「地震怖かったなあ。」と話す姿がありました。みんなに防災について話し、身近な人たちに身の守り方を伝えたり、避難するときに大切なことを伝えたいとのことでした。【健康な心と体・自立心・社会生活との関わり・思考力の芽生え・数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚・言葉による伝え合い】

「地震が起きたら、だんごむしポーズをして頭を守らな！」
「(絵本を見ながら・・・)ここは棚が倒れてきそうだから危ないわ。」
「ほんまや。ここも火使ってるから危険！！」
と、真剣な表情で話をしていました。地震や津波から起こる危険なことや身を守る方法を新たに知るたびに「先生！お出かけしてる時に地震が起きたらな・・・」と一生懸命教えてくれて、伝えたい！という気持ちを強く感じる事ができました。

防災について知るだけでなく、どうして危険なのか考えたり、文字に触れたり、知ったことを伝えようとする力も育ってきていると感じます。【自立心・社会生活との関わり・思考力の芽生え・数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚・言葉による伝え合い】



この部屋で
危ないのは・・・

テレビが倒れて
きそうやなあ！！

もっと話したい気持ちになった！

きいん組 2月



発表会では自分の好きなことを発表したいと、日頃から体を動かしたり、スポーツの話をしたりするのが大好きなスポーツチーム。このチームは、習い事や家の人と見た試合などを通して、スポーツに興味を持ったようです。

スポーツに関してどうやってみんなに伝えようか相談していると、「大きな紙に書いてクイズしたい！」

「サッカーは、クイズじゃなくて調べたことを喋るわ。」

と、自分たちの披露する方法を真剣に考える姿がありました。

また、文字を書くことに対して

「ペンじゃ見えにくいから、筆で書きたい！」

と、見る人のことも考えながら準備をしました。文字盤を見たり、文字をなぞったりして真剣に文字を書きました。【健康な心と体・自立心・社会生活との関わり・数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚・思考力の芽生え・言葉による伝え合い】

また発表会の練習で舞台上立って話すことに対して、「緊張するわ・・・」と話していましたが、練習を何度もやっていくうちに、少しずつ自信がついてい

きたようで「なんかめっちゃ楽しかったわ！もっと話したい気持ちが出てきたわ。」と保育者のもとへ声をかけにきてくれる場面がありました。その言葉に成長を感じ、嬉しくなりました。好きなことをきっかけに文字に触れたり、人に伝える楽しさを感じたりしているようです。

【自立心・社会生活との関わり・数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚・思考力の芽生え・言葉による伝え合い】

ぼくの好きな生き物は・・・

きいん組 2月

生き物について発表をしたいと話してくれた生き物チーム。「僕チーター好きやねん。だからクイズがしたいねん。」といきいきと話してくれました。一緒にパソコンや本を見ながら調べていくと、新しい発見にたくさん出会いました。その度に「ええ！？そうやったんや・・・」と、目をキラキラさせながら情報に触れる姿がとても印象的でした。どんなクイズにするか考えているときもとても楽しんでいるようでした。【健康な心と体・自立心・社会生活との関わり思考力の芽生え・言葉による伝え合い】

またカメについて発表する子もいます。自分の好きなことや経験から興味を持ち、それをみんなに伝えたい気持ちが出てきています。はるかに保育者よりもカメに対して知識があり、「え！クサガメって背中模様三本線なのが特徴らしいよ！」と、図鑑を見ながら保育者がびっくりしたことを伝えると、「知ってるで。」という返事が。そのような会話が生き物チームだけでなく、恐竜チームや乗り物チームなど様々なチームと発表会

の準備をしていく中でやりとりを何度もしました。好きなことについての知識は、子どもたちにとって特に深く、へえ～なるほど・・・と思う瞬間がたくさんありました。【健康な心と体・自立心・数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚・思考力の芽生え・言葉による伝え合い】

発表会の準備の段階で、子どもたちの力に驚くことがたくさんありました。子どもたちが今、現在好きなことや興味のあることをのびのびと深め、表現し、自分の自信になればと思い、子どもたちの言葉を大切にしています。

